## 《大会申し合わせ事項》 サマーカップ2016

- 1 開会式は行わない。
- 2 閉会式は、表彰式を兼ねて8月28日(日)に会場で行う。
- 3 8月27日(土)の会場は7時45分です。 8月28日(日)の会場は7時30分です。
- 4 朝の打ち合わせ会は、8月27日(土)は8時10分からステージで行います。 8月28日(日)は7時50分からステージで行います。(試合開始40分前)
- 5 第1試合の練習開始時刻は、予選・決勝とも試合開始時刻30分前からとする。
- 6 連絡なしでゲーム開始予定時刻から15分過ぎても用意が整わなかった場合は、相手の 不戦勝(20対0)とする。
- 7 会場到着後、チーム責任者は、会場責任者(鈴木)まで到着の報告をする。
- 8 ベンチには、選手15名・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・チーム関係者 等の19名以内とする。(コーチ・アシスタントコーチ・代表者は小学生は不可)
- 9 ベンチは決勝トーナメントでは、組み合わせ表の左側のチームがオフィシャル席に向かって右のベンチとし、原則として淡色(白色)のユニフォームとする。
  - ※これによらないユニフォームの場合は両チームの話し合いで決め、決定事項を審判 に連絡する。
- 10 メンバー表の提出はオフィシャル席まで、第1試合目はゲーム開始10分前とし、第2 試合目以降のゲームについては、前の試合のハーフタイムに提出する。 その際、スターティングメンバーは番号のところに○印をつける。ユニフォームの番号
- 11 メンバー登録については、第1・第3クォーターは、審判が1分前を合図したら直ちに登録を行う。
  - また第2・第4クォーターは、前のクォーター終了直後にオフィシャルに報告する。 1Q6分なので、運営上1試合の時間短縮に協力する。
- 12 審判及びテーブルオフィシャルズ

はできる限り連番とする。

- ① テーブルオフィシャルズは、組み合わせ表通りとする。
- ② 審判は配当に従って行うが、当日変更する場合もある。 (審判部より依頼)
- 13 試合時間
  - 全試合 6分-1分-6分-5分(ハ-フタイム)-6分-1分-6分
- 14 リーグ戦においては勝率が同じときは、対戦成績で決める。また、勝率が同じ場合は、 関係のあるチーム間のゴール・アヴェレージ (得点÷失点)で決定する。
- 15 予選・決勝・交流戦リーグすべてにおいて同点の場合は、延長戦を行う。
  - 4 Q終了後2分後に3分間の延長を行う。各チームは後半と同じバスケットを攻撃する。 3 分間の延長時に両チームの得点が同じならば、必要なだけ延長戦を繰り返し行う。
- 16 競技規則については、日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則を適用する。

17 公益財団法人日本バスケットボール協会(JBA)では、JAPAN 2024 TASKFORCE により示された強化・育成に関する提案に基づき、最も重要な施策の一つとして、アンダーカテゴリー(15歳以下)でのマンツーマンディフェンス推進(=ゾーンディフェンス禁止)」について取り組んでいます。

「プレイヤーズファースト」を尊重し、目先の勝利に捉われない長期的視点に立った指導 の推奨として、夷隅ミニ連でも取り組んでいきます。

- 18 コーチ等は、ベンチマナーに十分注意し、審判の判定に対して不作法に不服を言うような行為はしない。
- 19 ウォーミングアップ等を外で行う場合は、必ず外用の靴を履き、体育館用シューズのまま外に出ないようにする。
- 20 応援については、ベンチ及び保護者が相手チームの中傷や審判への罵声などをしないように十分注意する。(児童育成の観点に立ち、チームの品位や指導者の資質まで疑われることのないようにする。)
- 21 会場使用後は、弁当等の後始末をきちんとし、ゴミはチームごとに必ず持ち帰る。 会場が「使用前よりきれい」な状態を心掛ける。
- 22 試合終了後にT・Oを行うときには、ユニフォームのまま行わないようにする。 健康を害さないように必ずTシャツ等に着替える。
- 23 トイレ掃除当番
  - 27日(土) いすみMBC
  - 28日(日)御宿MBC
- 24 駐車場場所
  - 27日(土) <体育館脇>

大多喜、いすみ、太東、岬ジュニア、御宿

< 土木事務所>

興津スマイルズ、勝浦、東、東海

28日(日) <体育館脇>

興津スマイルズ、勝浦、東、東海

< 土木事務所 >

大多喜、いすみ、太東、岬ジュニア、御宿

※大原MBBCは両日とも校舎側に駐車する。

- 25 役員は、両日とも土木事務所に駐車する。
- 26 子供達の健康管理には十分注意し、特に熱中症にならないよう水分補給等に配慮する。 27 小学校の敷地内は全面禁煙です。

敷地外は喫煙可ではあるが、吸い殻や火の始末を確実に行うようにする。

また、吸い殻の入った空き缶についても、後始末に十分留意する。

以上